

「北極域研究船観測に向けての海洋・海氷研究」

場所：北海道大学低温科学研究所 2 階講義室 およびオンライン（ハイブリッド）

日時：3 月 13 日 13 時半から 18 時

プログラム

13:30 大島慶一郎(北大低温研)：趣旨の説明

13:40 田村岳史(極地研)（リモート）：研究船課題が決まっていく過程等

13:55 西野茂人(JAMSTEC)：北極域研究船の仕様・設備・付属観測器等

14:10 渡邊英嗣(JAMSTEC)：ポスト ArCSII に向けて

14:40 藤原周・伊東素代・西野茂人・八田真理子(JAMSTEC)
：JAMSTEC からの砕氷船観測ビジョン・計画

15:10 上野洋路・野村大樹・松野孝平(北大水産)
：水産学部からの砕氷船観測ビジョン・計画
2026 年のおしよろ丸観測

15:40 休憩

16:00 和賀久朋・佐藤和敏・平譯亨(極地研)：極地研・UAF からの砕氷船観測ビジョン・計画

16:15 西岡純・豊田威信(北大低温研)：北大札幌キャンパスからの観測ビジョン・計画

16:30 早稲田卓爾・小平翼(東大新領域)（リモート）
：波・海氷相互作用研究のからのビジョン・計画

16:45 川口悠介（東大）・野村大樹（北大）・猪上淳（極地研）（リモート）
：海氷-海洋境界層理論に基づく熱収支監視システム「CrioTeC」の開発
と観測ネットワークの構築

16:55 岩崎晋弥（北大環境）：北極海における環境変動の生態系への影響に関する研究の提案

17:05 漢那直也(東大大気海洋研)：研究船を使ってやってみたい海氷研究

17:17 深井悠里・Zhang Yuanxin(JAMSTEC)：研究船を使ってやってみたい海洋研究

17:30 メンサ・ビガン(北大低温研)：研究船を使ってやってみたい海洋研究

17:40 コミュニティに必要な大物観測器、新しい観測手法：全員

17:50 総合 Discussion

19:00 懇親会